

受入・貯留設備

し尿や浄化槽汚泥は、トラックスケールで自動計量した後受入れ、夾雑物除去装置、繊維除去装置で布切れ、ビニール片等のし渣を取り除きます。し渣は脱水後ごみ処理施設で焼却します。



トラックスケール



受入室



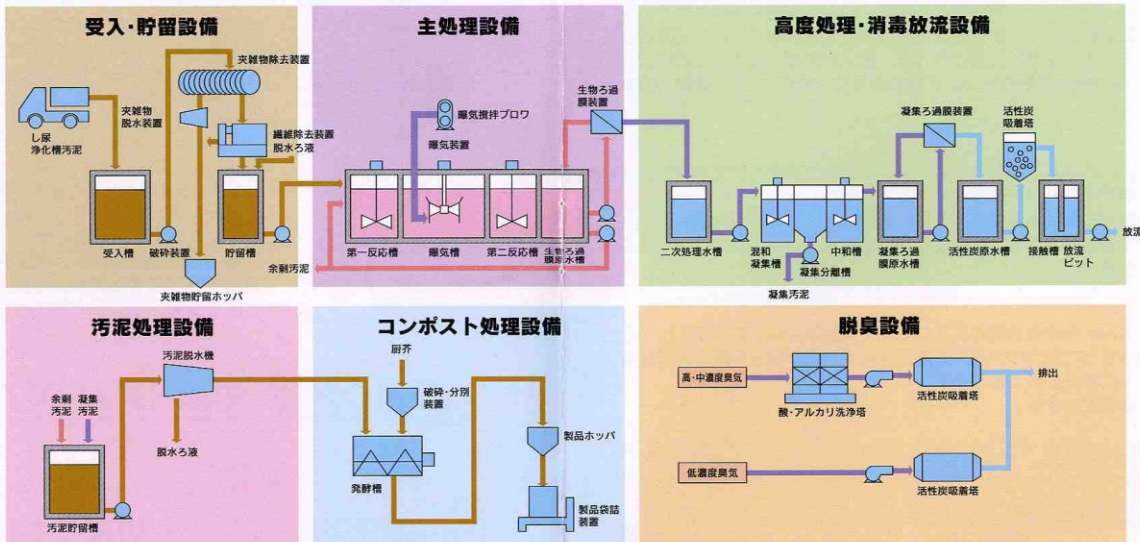
夾雑物除去装置



繊維除去装置

自然と人とのバランスを守る、最先端のシステムです。

施設のフローシート



高度処理・消毒放流設備

BOD、窒素が除去された二次処理水は、凝集処理と凝集ろ過膜装置の組み合わせにより、リンの除去とCOD、色度の低減を行います。さらに、活性炭吸着処理により残余の色度とCODを除去し、消毒後放流します。



凝集ろ過膜装置



活性炭吸着塔
凝集分離槽

主処理設備

し尿に含まれるBODや窒素を活性汚泥（硝化菌、脱窒菌等）の働きにより処理し、生物ろ過膜装置により処理水を分離します。



曝気装置



生物ろ過膜装置

脱臭設備

高・中濃度臭気は、酸・アルカリ洗浄と活性炭吸着により脱臭する等、濃度別に適切な処理を行います。



脱臭装置

汚泥処理設備

余剰汚泥及び凝集汚泥は、汚泥貯留槽に貯留後、脱水助剤を添加の上、汚泥脱水機にて脱水を行います。



汚泥脱水機

コンポスト処理設備

脱水汚泥及び厨芥は、発酵槽に送りコンポスト化します。コンポストは、製品袋詰装置で袋詰めした後緑農地へ還元されます。



発酵槽